

「2024年度 飛騨古川フレッシュレフェリースクール」活動報告

5月4日～6日に2泊3日で行われるU-13の交流大会の試合を利用した研修会を実施しました。今年は、愛知県から7名、茨城県から1名の審判員が参加しました。3級に昇級してから数年の中学生や高校生が中心に参加しています。

今年のテーマは、「開くこと、動くこと」です。審判員として自分のスキルアップのために試合に臨むだけではなく、運営スタッフの一員として選手ファーストの気持ちを持って取り組むことも目標の一つとしています。その中で、審判員としての技術や知識を発揮し、担当する試合をより良いものにするために参加審判員全員が取り組んでくれました。

研修の内容は、1日に2試合の主審を行います。試合ごとにインストラクターから指導を受けるため、みるみる成長する姿を見ることができました。また、夜には研修会を実施し「競技規則の確認」と「ポジショニング」についての話を中心にグループワークを行いました。

大会が無事に終了するとともに、参加した審判員それぞれが成長できたという実感を得て研修を修了することができました。今後、それぞれの審判員が各地域やカテゴリーでさらに成長することを期待しています。

